

国内1000市場の市場格付、2003年の分析結果まとまる

市場調査の富士経済グループでデータを統括管理する(株)富士グローバルネットワーク(東京中央区日本橋小伝馬町 社長 表 良吉 03-3664-5844)は、1999年から2003年までのグループ独自の代表的な市場調査データをベースに、12分野、約1000市場を50点満点で評価した「2003 市場格付情報(上巻・下巻)」を発売した。2003年版は、2001年版に次ぐ2度目の刊行で、前回の500市場に電子部品・材料、自動車用品の市場を追加した。

分野別のランキング上位市場

電子部品(液晶部品・材料含む)

液晶・PDP(プラズマディスプレイ)の関連部材・材料が並び大型化する薄型テレビなどで需要が拡大する(つまり表示面積が拡大する)ことを反映し、表示部分の機能を向上するフィルムや材料そのものがランクとして高い結果となった。

食品

健康志向を反映して健康油がトップ、次いでリキュール、チーズフォンデュという評点順となっている。韓国焼酎や発泡酒は2002年の成長で高い評価結果となった。

外食サービス

高価格コーヒーショップ、中華ファミリーレストランは前回2001年版でもAで高いランクを維持、一方で低価格コーヒーショップは前回のAから今回Bランクとなった。その他、BSE問題の影響を受けなかったとんかつ・かつ丼店、反動で成長が高評価のステーキ店が高ランクとなっている。また、前回Bランクのハンバーガー店は今回はDランクに評点を落としている。

一般用医薬品

2003年で市場規模11億円という造血剤市場がAランクとなった。これは目立たない商品の中で、シェアトップ企業がテレビCMによる広告宣伝を行った結果、市場規模が急拡大した特殊な結果といえる。

住宅設備・機器

住宅用太陽光発電システム、食器洗浄乾燥機、IHクッキングヒーター、シート式温水洗浄便座(いわゆるあと付け製品)がAランク、Bにも温水式床暖房など快適志向の製品が上位となっている。食器洗浄乾燥機は前回のBからAにランクアップしている。また、セキュリティ機能のついたインターフォンである「住宅情報盤」もAランク、以下テレビドアホンがC、ピックアップ対策錠がDとセキュリティ対策製品も住宅設備・機器分野では高い評価といえる。

自動車関連

Aランクは情報機器ともいえるVICS対応車載器のみで、次いでBに盗難防止装置、Cに後方確認システム、補修キットが続いている。盗難防止装置が高い評点ということは、住宅設備・機器と同様にセキュリティ意識を反映した結果と考えられる。

情報通信機器

無線LAN、IP電話、プロジェクトが高い評価となった。その他、シンクライアント市場は安定市場で参入企業が固定しているということから高い評価となっている。

トイレタリー・化粧品

衣料用消臭スプレーがトップ企業の積極的販促活動の結果としてBランクとなっている。次いで、義歯安定剤、トイレ洗浄剤(以上がC)、室内芳香・消臭剤、住居用クリーナー、風呂釜洗浄剤、義歯洗浄剤、食品保存袋、水なし洗車剤、レンジ・オープンシート(以上D)と続き、清潔志向や高齢向け商品がトイレタリー商品としては評価が高い。化粧品分野では、前回相対的に高い評価であったマスカラ、ヘアカラーも成熟し、全てEランクとなっている。

【分野別評点上位市場】

評価	分野	品目・サービス
S (46点以上)	液晶部品・材料	ガラス基板「白板」、アモルファスシリコン TFT:20インチ以上
A (41点以上)	外食サービス	高価格型コーヒーショップ、中華ファミリーレストラン、ステーキ専門店、とんかつ・かつ丼専門店、シュークリーム専門店
	一般用医薬品	造血剤
	住設機器	住宅用太陽光発電システム、IHクッキングヒーター、食器洗浄乾燥機、シート式温水洗浄便座
	自動車関連	V I C S対応車載器
	情報通信機器	PCカメラ、シンククライアント、DLPタイププロジェクタ、無線LAN、VoIPゲートウェイ
	液晶部品・材料	DLP、カラーPDP(40インチ除く)、輝度向上フィルム、低温ポリシリコン TFT(10インチ以上)、プリズムシート、カラーフィルタ用顔料分散材料、視野角補償フィルム、蛍光管(CFL)、蛍光体ペースト、ドライバIC、FLCD(強誘電性液晶)、AGフィルム、誘電体材料、バリアリブ材料
B (36点以上)	電子部品	無線LANモジュール、LCD用カラーフィルタ、GaN、リチウムポリマ電池、有機ELディスプレイ、Bluetooth用チップセット、ICカード用EEPROM、鉛フリーハンダ、白色LED
	食品	健康油、リキュール、チーズフォンデュ、ビーフン、冷凍お好み焼き、韓国焼酎、発泡酒、チルドスープ、ドレッシング
	外食サービス	牛丼専門店、イタリアファミリーレストラン、低価格型コーヒーショップ、レジャーランドの外食
	トイレタリー	衣料用消臭スプレー
	住設機器	床暖房システム「温水式床暖房」、住宅情報盤
	自動車関連	盗難防止装置
	情報通信機器	企業向けルータ、Box型インテリジェントLANスイッチ
液晶部品・材料	樹脂ブラックマトリックス材料、TACフィルム、配向膜材料、スペーサ(シール部用)、液晶材料、低温ポリシリコン TFT(10インチ未満)、高温ポリシリコン TFT、拡散シート	
電子部品	ACF、CMPスラリー、加速度センサ、IGBT、カラーPDP(全体)、PDP用光学フィルタ、インクジェットヘッド	

ランキング結果の概要

1005市場ランキングの結果では、最上位のSランクが2市場、Aが41市場、Bが36市場、Cが48市場となった。SとAの43市場のうち、液晶に関わる部品・材料と電子部品で27市場を占め、成長するデジタル家電や大型化するモニター、カメラ付により急回復した携帯電話などの、特に大画面化や小型でも高精細化する表示用の部品・モジュールの急成長を反映している。

一方で、前回と比較可能な消費財では、化粧品は全てがEランク、トイレタリー、一般用医薬品(薬局・薬店の販売薬)では最高がC(医薬品の特殊ケース除く)となるなど、低価格競争の下の成熟市場として低いランクとなった。そんな成熟市場でも、デフレ対応+として、分野を問わず、健康、清潔、快適、安全・安心に関連した市場は相対的に高評価となっている。

【対象とした市場とランキング結果】

対象分野	対象	ランキング結果							
		S	A	B	C	D	E+	E	E-
食品	272			9	8	21	35	79	120
外食サービス産業	114		5	4	7	5	14	26	53
トイレタリー	91			1	2	7	10	32	39
化粧品	43							15	28
一般用医薬品	62		1		1	5	2	21	32
住宅	43		4	2	2	2	4	11	18
自動車用品	86		1	1	2	6	9	25	42
情報機器	100		4	1	3	16	8	34	34
コミュニケーション機器	19		1	2	2	6	1	2	5

光通信関係機器	17					2	4	4	7
電子部品	98		9	7	13	21	12	24	12
液晶関連部品・材料	60	2	16	9	8	11	7	3	4
総計	1005	2	41	36	48	102	106	276	394

網掛けは前回 2001 年版の対象分野

調査レポートの概要

<対象市場と内容>

食品、外食サービス、一般用医薬品、化粧品・トイレタリー、情報通信機器、電子部品・材料(液晶・PDP・ディスプレイ関連含む)、住宅設備・建材、部品の計1005の品目・サービス市場について、1999年から2003年の市場調査データを元に、Sを最高に、以下AからEまでの8ランク(Eは3段階評価)に市場を評価した。

<市場の評価基準>

評価基準は、市場成長率 市場規模 競合状況 対GDP(名目)成長率の4項目で、50点を満点としてランキングした。市場データは、富士経済グループが毎年発行している市場調査レポートをベースに、市場概況、市場規模金額(1999年から2003年)、2002年のシェア、市場の概要、競合状況、問題点・課題、展望を整理、評価したものである。

<評価の考え方>

本書の考え方は、各市場の市場規模推移、マーケットシェアなど基本数値から、分野横断的に市場を相対的に位置付けるものである。市場規模が拡大・縮小したという基本評価に加え、シェアから競合状況を類型化し、評点(独占市場を高く評価、競合激化を低く評価するもの)に加え、現にその市場に参入している企業にとっての優位性・安定性も加味している。

【本調査のベースとなった出典資料】

区分	出典資料名	調査実施機関
食品	2003 食品マーケティング便覧	富士経済
外食サービス産業	外食産業マーケティング便覧 2002	富士経済
情報機器	2003 情報機器マーケティング調査総覧	富士キメラ総研
コミュニケーション機器	2002 コミュニケーション機器マーケティング調査総覧	富士キメラ総研
一般用医薬品	一般用医薬品データブック 2003	富士経済
化粧品	化粧品マーケティング要覧 2003	富士経済
トイレタリーグッズ	トイレタリーグッズマーケティング要覧 2003	富士経済
自動車用品	2003 自動車用品マーケティング便覧	富士キメラ総研
電子部品・材料	2003 有望電子部品材料調査総覧	富士キメラ総研
液晶関連	2003 液晶関連市場の現状と将来展望	富士キメラ総研
光通信関連	2003 光産業予測便覧	富士キメラ総研
住宅設備、建材	2003 住設建材マーケティング便覧	富士経済

資料タイトル : 「2003 市場格付情報(上巻・下巻)」

体 裁 : A4判 上巻(523頁) 下巻(517頁)

価 格 : 各52,500円(本体価格50,000円 消費税2,500円)

調査・編集 : 株式会社 富士グローバルネットワーク

TEL:03-3664-5844 (代) FAX:03-3661-6093

発 行 所 : 株式会社 富士グローバルネットワーク

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 F・Kビル

TEL03-3664-5844 (代) FAX 03-3661-6093

e-mail:koho@fuji-keizai.co.jp

この情報はホームページでもご覧いただけます。URL : <http://www.group.fuji-keizai.co.jp>